

めかたのかぜ



岡崎市額田中学校
令和6年1月15日(月)



校長室だよりは、ホームページにもカラー版でアップされています。
ホームページには額中日記や学校の最新情報などもありますのでぜひ
御覧ください。右のQRコードからも入れます。



新しい年に向けて

2024年、令和6年辰年が始まりました。元日に能登半島で大地震があり、甚大な被害を受けました。また現在（1月12日現在）も2万人以上の方々が避難生活を余儀なくされています。大変心が痛みます。一日も早い復興を望みます。

さて私は、始業式で、「いつも心に“かきくけこ”」という話をしました。

かい（甲斐）：やってよかったという気持ちをもてるようにしよう。やりがいをもとう。

きい（奇異）：時には人と違う新しいことに挑戦し、周りから認められるようにしよう。

くい（悔い）：「悔いの残らないように」という言葉はよく使うが、時には悔いを残してもいい。その悔いが次への意欲となる。

けい（敬）：人を認め、敬うことを忘れないようにしよう。

こい（恋）：人を好きになったり、憧れをもったりすることで自分に磨きがかかる。
私はいつもこの、“かきくけこ”を心において生活しています。

避難訓練を行いました

11日（木）、地震を想定した避難訓練を行いました。この日は訓練開始の時刻を生徒たちには告知せず、放課の時間に突然実施しました。しかも、避難経路の一部は崩壊により通れないという設定もしました。それにも関わらず、先日大地震が起きたばかりということもあったのか、生徒たちは冷静に避難し、今回も皆真剣に訓練を行うことができました。



ご寄付をいただきました

昭和47年から平成13年にかけて合計30年間、額田中学校の職員や寮の職員としてお勤めになった鈴木圭之助様が、昨年お亡くなりになりました。生前の意思を引き継いで、御子息の基夫様から、災害時などで活用できる発電機を寄贈していただきました。圭之助先生は、私が中学生のころ、理科の授業や野球部の顧問として大変お世話になった方でもあります。ありがとうございました。

